



**Special Olympics**  
Nippon / Aichi

## スペシャルオリンピックス日本・愛知ニュースレター

**2008年  
12月号**

### 愛知のコーチ、ボランティア賞を受賞

『Spirit of Community ボランティア・スピリット賞』プルデンシャル ファイナンシャルが、1995年よりアメリカにおいて実施している青少年向けボランティア支援プログラムに、本年も、多数の、中高生が応募しました。内容は、自分のボランティア活動(SO活動)について、小論文を書きました。普段の活動内容、困ったこと、工夫したこてなどを、自分の言葉で、書いていました。

その中で、SON愛知バスケットボールプログラムのコーチボランティアの、坂田宜子さんが全国約23000応募の中から、コミュニティ賞を受賞しました。11月8日に岐阜・じゅうろくプラザでのブロック表彰式に出席しました。

表彰式では、メダル・賞状を頂き、堂々と、スピーチをしていて、頼もしく感じました。地域社会にボランティア精神が根付く事で、やさしさや思いやりの心が広がって、住みやすく、さわやかな社会になることを、願って、実施されているプログラムを提供して頂き、また、発表の機会を提供して頂けて感謝しています。是非、続けて、応募していけたら良いと思います。(Y)

### ボウリング競技会報告

11月1日、2日の2日間、「SON東海・北信越ブロック ボウリング競技会」を名古屋市の星ヶ丘ボウルで開催しました。新潟・石川・長野・富山、静岡、三重、そして地元愛知の計7地区から約150名の選手団の参加がありました。

初日の午前には各地区から愛知への移動ということで、遠方の選手団の皆様には大変ご負担をおかけしましたが、全選手団予定通りに愛知へ来られたときは心より拍手でお出迎えすることができました。開会式ではこれから競技会が始まるということを実感できたと思います。

その後、予選競技を行い、終了レーンより順次HAPを受けて頂きました。競技会場での行事を終え、選手団はシャトルバスで選手村へ移動しました。交代で夕食と入浴を行いリラックスした後、アスリート交流会で大いに盛り上がりました。競技会2日目の決勝、表彰式でもたくさんの笑顔を見ることが出来ました。閉会式でのフィナーレの後、元気一杯で各地区へ戻られたと思います。今競技会では、多くの方々に多大なご協力頂き、大変感謝しています。有難うございました。

(競技部会長:楠)



### ～ボウリング競技会概要～

名称:2008年 第1回スペシャルオリンピックス日本 東海・北信越ブロック ボウリング競技会

日程:2008年11月1日(土)～11月2日(日) 二日間

会場: 開会式 :「名古屋市立菊里高等学校」

競技会場:「星ヶ丘ボウル」

閉会式 :「名古屋市立菊里高等学校」

参加地区数:東海・北信越ブロック「石川、長野、愛知、新潟、三重、富山、静岡」(岐阜、福井は不参加)

選手団アスリート数:101名

選手団コーチ・役員:50名

参加ボランティア数:約200名

## SON愛知 この1ヵ月の動き

### アスリート活動報告

11月8、9日に宮城県で開催された全国アスリート集会に参加させていただきました。研修では、アスリート委員会やALPsについて話し合いをしたり、模擬ミーティングを行いました。

愛知のアスリート、松波さんと神谷さんは積極的に愛知の活動報告をし、他の地区の活動報告を聞いて自分の意見を発言していました。また、たくさんのお友達も増えて、すごく良かったと思います。

私は、模擬ミーティングを通して、アスリートへの支援の仕方を他の地区のボランティアと一緒に議論しました。そこで、様々な支援の仕方があることを知ることができ、とても勉強になりました。参加させていただきありがとうございました。  
(SON愛知ALPsサポーター: 山下咲紀)



### SON愛知 ALPs活動報告

9月から開始した「アナウンサーになるゾー！」も、11月20日の活動を終わらせて、残すところあと1回となりました。11月の活動では来月の発表に向けて、本物のニュース原稿を読む練習をしました。CBCの富田和音さんの指導のもと、ペアのボランティアさんと緊張感を持って取り組みました。詳細はカメラマンと併せて来月お知らせさせていただきます。楽しみにお待ちください。(S)



### 羽鳥峰ハイキング報告

10月25日(土)、日本山岳会東海支部方々の御協力の元、羽鳥峰ハイキングに行ってきました。今年は晴天に恵まれ、暑すぎず寒すぎないすばらしいコンディションの中で山登りをすることができました。夏の集中豪雨の影響で地形が変わってしまったり、前日の雨で足場が悪かったり水が流れている所もありましたが、山岳会の方々のサポートで全員元気に下山することができました。

頂上や稜線から見える少し始まっていた紅葉などの景色は大変美しかったです。昨年からハト峰に変更になり昨年は雨で登れなかった為、実質初めてのハト峰ハイキングだったのですが、私にはハイキングというよりは登山だったなという感想です。でも、大変だった分、お昼のお弁当と山岳会の方が用意してくださった熱々の豚汁は最高においしかったです。今年も、山岳会の方々のおかげで楽しい時間が過ごせました。(N)



～登山に参加して～

山登りは楽しかったです。くつがどろどろになったけど、がんばりました。とんじるがおいしかったです。山はとてもきれいでした。(アスリート: 大原りな)

10月25日、前日までの雨もあがり、SO登山隊は全員参加で元気に金山を出発しました。ハト峰は夏の豪雨の影響が残り、山道がかなり削れ、そこに先日までの雨が流れ込んでいるというとても厳しい状況でしたが、アスリート達は山岳会の方々に支えられ、全員無事に笑顔で目的地にたどりつくことができました。親子だけでは到底登れなかったのではないかと状況でしたので、山岳会の方々の手厚いサポートが本当にありがたく、大変感謝しています。とてもさわやかな楽しい一日が過ごせ、お世話になった全ての方々に感謝しております。ありがとうございました。(ファミリー: 大原弘重)

### 新入会員ありがとうございます(敬称略)

山内 恵子

※ニュースレター2009年1月号は、  
1月中旬発行予定です。